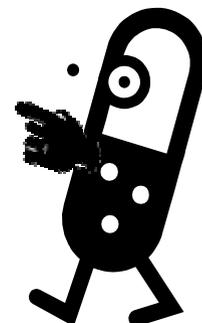


「大学ではできない  
わくわく体験をしよう!!」

# 長野県

長野の薬剤師はこんなにズク出しています

長野県の薬局実務実習では、



**オリジナリティ**あふれる  
スケジュールを用意しています。

大学ではできない体験実習で  
**ワクワク**できます。



モデルコアカリキュラムに  
基づいた基本および調剤業務指導で  
段階的に**スキルアップ**できます。

長野県では、みなさんが  
「大学ではできないわくわく体験」  
ができるように

# 長野県薬局実務実習 モデルスケジュールVer.1.1

(平成21年10月作成)

を作りました。

# 長野県薬局実務実習モデルスケジュールの概要は？

- ・ このモデルスケジュールは、「指導薬剤師・学生がお互いに11週どのような実習を行うのかイメージでき、かつ実践しやすい実務実習モデル・コアカリキュラムを網羅した形にする」ことを目標に作成されています。
- ・ 実習期間11週を4期に分け、『1W - 4W - 4W - 2W』を基本骨格としています。
- ・ 1週目「導入」、2～5週目「知る・見る」、6～9週「する(実際に言う)」、10～11週「深める(総合)」という形の期間の目標を定めることで、段階的にスキルアップができます。
- ・ なるべく早期から参加型・体験型の実習を組み入れました。
- ・ 幅広い薬剤師の仕事や分野を体験するために、薬局外研修を多く取り入れました。
- ・ 学生にぜひ体験してほしい実習を「(0)長野県わくわく実習」として組み入れました。

# 長野県薬局実務実習モデルスケジュールVer.1 (平成21年5月作成・7月一部修正)

## 【モデルスケジュールの見方】

1. 実習期間を示している項目：(0)長野県わくわく実習・(3)薬局調剤を実践するP321服薬指導入門、P322服薬指導実践・(4)P406～407カウンター実習・(6)薬局業務を総合的に学ぶ
2. 実習期間を示していない項目：「知る・見る」「する」の各々4週間の中で調整して行う
3. 実習開始週を示す項目：上記以外の項目、開始週から始め、期間を通して継続して行う

実習前	導入(1w)	知る・見る				する				深める	
		2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w
<b>(0)長野県わくわく実習(ぜひ体験してほしい実習)</b>											
	待合室から見てみよう(初期)	患者の目線で薬局を見つめてみよう				待合室から見てみよう(中間)	薬剤師は、薬局はどう見えるのかな、自分は？				実習を終了して
アンケート(プレ)	実務実習に望むこと、やってみたいこと、どんな薬剤師になりたい？					アンケート(中間)	前半を終えて、後半に望むことややりたいこと				アンケート(ポスト)
	服薬実習(実際に薬剤(偽薬)を服用してみよう)	コンプライアンスは保てるかな？									
	患者アンケート(患者さんにアンケートをしてみよう)	この薬局を選んだ理由は？薬剤師に望むのは？・・・まずは患者さんと会話してみよう									
	研修課題(疾病等)を決め発表(テーマを持って実習をしてみよう)	どんなことに着眼したいかな 11週間の課題です									
	インシデントの事例集作成(実習初期から自分の調剤のインシデントを収集・分析してみよう)	見つめることで解決できる				中間プレゼン (服薬実習・患者アンケート・研修課題・インシデント収集などについてプレゼン)	最終プレゼン				



実習前	導入(1w)	知る・見る				する				深める	
		2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w
	オリエンテーション										
		<b>(1)薬局アイテムと管理</b>									
	P101(3)	薬局アイテムの流れ 説明				P102(1) 薬局製剤・漢方製剤 説明					
						P103(2) 薬局製剤・漢方製剤 実習					
	P104(2)	薬局アイテムの管理・保存 説明				P104(2) 薬局アイテムの管理・保存 実習					
		P105(1) 麻薬・向精神薬、毒物・劇薬・特定生物医薬品				説明・見学					
		<b>(2)情報とのアクセスと活用</b>									
	P201(1)	倫理・薬剤師の心構え 討議								P201(1)	倫理・薬剤師の心構え 討議
		P202(5) 医薬品の情報 討議・演習									
		P203(5) 処方箋から得られる患者情報 演習									
		P204(5) 薬歴から得られる患者情報 演習									
		P205(2) 緊急安全性情報 説明・演習・実習									
		P206(3) 報告書作成 演習									
						P207(2) 安全情報報告用紙の記載 演習					
						P208(2) 問い合わせに対する報告書 演習・実習					
						P209(3) 入手した患者情報を医療従事者に提供 演習					
						P210(3) 処方医等への情報提供、スタッフとの連携、情報の共有の重要性				討議	

実習前	導入(1w)	知る・見る				する				深める	
		2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w
		<b>(3)薬局調剤を実践する</b>									
	P301(2)	処方箋調剤の流れ 説明・見学									
	P302(2)	処方箋事項・受付時の対応・初回質問票 説明・実習									
	P303(1)	新患情報 説明									
		P304(3)	処方箋受付時の対応 実習(後発品、お薬手帳)		P304(4)	処方箋受付時の対応 実習(後発品、お薬手帳)					
		P305(1)	処方箋記載 実習		P305(1)	処方せん妥当性判断 実習					
		P306(1)	薬歴簿 実習		P306(1)	薬歴簿 実習					
			P307(1)	疑義照会 説明・見学							
				P308(0.5)	疑義照会事例シミュレート ロールプレイ			P308(0.5)	疑義照会事例シミュレート ロールプレイ		
	P309(1)	薬袋記載事項 説明・実習									
	P310(10)	計数調剤 実習・演習									
	P311(1)	一包化調剤 説明・実習									
	P312(1)	錠剤粉碎 説明・実習									
	P313(5)	計量調剤 説明・実習									
	P314(1)	毒薬・劇薬・麻薬・向精神薬・抗悪性腫瘍薬など調剤 実習									
				P315(3)	監査 説明・実習						
			P316(1)	患者情報・伝達情報の把握 説明・演習							
				P317(5)	薬歴管理意義・記載事項・保管・管理など 説明・演習						
			P318(1)	妊婦・小児・高齢者への服薬指導 説明							
			P319(2)	眼軟膏・坐剤・吸入剤の取扱い 説明・実習							
			P320(2)	自己注射の調剤・取扱説明 説明・演習							
				P321(12)	服薬指導入門 見学・実習						
				P322(40)	服薬指導実践 実習						



実習前	導入(1w)	知る・見る				する				深める	
		2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w
		<b>(5)地域で活躍する薬剤師</b> P501(2) 訪問薬剤管理指導業務・医療廃棄物取扱 説明・見学 P502(1) 薬剤師が在宅に関わる意義 討議 P503(1) 病院薬剤師との連携 説明・討議 P505(2) 居宅介護、介護専門員などの医療福祉活動の把握 説明・演習				P504(1) 休日・夜間診療と薬剤師の役割 説明・休日急病診療所見学 P506(1) 緊急災害時の薬局・薬剤師の役割 説明 P507(2) 防災センター・避難所・備蓄センター 見学 P508(2) 学校薬剤師の役割 説明・学校見学 P509(2) 地域住民に対する医薬品の適正使用 説明・保健所見学 P510(1) 麻薬・覚せい剤等薬物乱用防止運動 説明 P511(1) 日用品に含まれる化学物質の危険性と薬剤師の役割 説明・演習 P512(1) 誤飲・誤食による中毒 説明・演習 P513(1) 消毒 説明・演習 P514(1) 話題性のある薬物・健康問題 説明・演習 P515(4) p511～514演習または実習					
		<b>(6)薬局業務を総合的に学ぶ</b>								P601(25) 薬局業務実習 P602(2) 薬剤師の貢献を感じる 討議	

# 何と言っても実習の目玉は・・・

## (0) 長野県わくわく実習 です。

- ・ 待合室から見てみよう
- ・ 服薬実習体験
- ・ 患者アンケートの実施
- ・ 研究課題
- ・ インシデント収集・分析
- ・ 他薬局を見てみよう
- ・ 健康食品・季節商品・禁煙などのディスプレイ及びポップの作成
- ・ 他薬局でのOTC購入体験
- ・ 地区勉強会や生涯教育講座への参加
- ・ 卸・製薬会社・検査センターなどの見学

### ・ プレゼンテーション

・ ハナさんから学ぼう！(オプション)



## (0) 長野県わくわく実習のモデル実習例としては……

### ・待合室からみてみよう

1週目及び6週目に患者さんとともに待合室から薬局を観察し、薬剤師の仕事を考える。

1週目：実習初日薬局のピーク時1時間程度行い、薬局とはどんなところか感じる。 レポート提出

6週目：一通り実習「見る・知る」が終わった時期薬局のピーク時1時間程度行い、改めて薬剤師側から見た薬局と、患者目線から見た薬局の違いを感じる。 レポート提出

### ・研究課題

実習開始時に疾病等の研究課題を決め、実習期間を通して調査・研究し、発表する。

研究テーマを持つことで疾病や処方内容・患者に意識を持って接することができる。研究テーマは、その薬局での処方内容や実際に患者をみれるテーマを選ぶ。 11週のプレゼンテーション発表

また、「ハナさんから学ぼう！」とは…

オプションですが、こんな体験はどうでしょうか？

高齢者と密着型の参加型学習を

組み込んでいる薬局では、こんな実習もできます。

たとえば・・・

ハナさんのお宅訪問・服薬指導

ハナさんが通う介護施設訪問

ハナさんのかかりつけ医院訪問 など



「ハナさんのかかりつけ薬剤師になる体験」をと  
おして医療倫理・薬剤師倫理および生涯学習の  
必要性を学べます。



## 長野県わくわく実習（ぜひ体験してほしい実習）モデル方略

平成21年9月作成

時期	項目	学習方法	場所	人的資源	物的資源	時間	患者、顧客との関わり	備考
実習前	ブレアンケート	薬局とは？薬剤師とは？ (アンケート作成)	大学 自宅	指導薬剤師	ブレアンケート用紙 (薬剤師会で用意)	20分		実務実習に望むこと、 やってみたいこと、薬 剤師のイメージ、薬局 のイメージとは？
1週目	待合室から見てみよう (初期)	待合室に患者と一緒に座り、薬剤師側 から見た薬局と患者目線から見た薬局 の違い、患者の気持ちを感じる。 (レポート提出)	薬局	指導薬剤師		1時間 (ピーク時)	患者と一緒に座り、 目線・気持ちを感じる。	薬局とはどんなところ か感じる。患者目線で 見てみよう！
1～6週目	服薬実習体験	学生自ら偽薬を服用し、コンプライア ンスを保つ難しさを体験する。初日～5W まで毎日服用する。 (6Wのプレゼンで結果発表)	薬局	指導薬剤師	整腸剤3T分3、ビタミ ン剤2g分2など、基本 「錠剤＋散剤・2用法」 とする。	10分×30日 ＝6時間	コンプライアンスを保 つことの難しさを体験 し、調剤業務・服薬 指導に生かす。	学生には、初日に説 明し、服用の同意が得 られた時のみ行う。
1～6週目	患者アンケート	待合室で待っている患者にアンケートを 行い、薬剤師はどうあるべきか感じる。 (6Wのプレゼンで集計結果発表)	薬局	患者	患者アンケート用紙 (薬剤師会で用意、共 通のものを使用)	10分×30日 ＝6時間	患者・顧客の同意を 得る。	患者とコミュニケーション 能力の向上を図る。 患者に求められる薬 剤師を知る。
1～6週目	インシデント事例集	実習初期より自分の行った調剤等での インシデント・ヒヤリハット事例を収集・分 析し、調剤過誤対策・意識の重要性を感 じる。日常業務に慣れてきてからの内容 の変化を感じる。 (11Wのプレゼンで収集・分析結果・対 策発表)	薬局	指導薬剤師	インシデント報告書	随時		自分のミスすべてを 集めて考えてみる。実習 が進み、薬局になれる てからの、ミスの変化 を感じてみよう！
1～9週	外部施設見学・実習	見学・実習により薬剤師の職域の広さ・ 職能を体感する。 (レポート提出、6Wの中間プレゼンテー ション・11Wの最終プレゼンで結果発 表)	エリア内卸 製薬会社 検査セン ター 介護施設	指導薬剤師 支部薬剤師 外部施設担当 者等	外部施設作成資料	3時間×5回 ＝15時間		地域で活躍する薬剤 師を実際に見てみよ う！実際の介護の現 場を見てみよう！
1～10週	研究課題	実習開始時に課題・テーマ(疾病等)を 決め、実習期間に実際の患者・処方内 容を通して調査・研究を行う。 (11Wのプレゼンで発表)	薬局	指導薬剤師	研究課題	随時	テーマを持つことで、 疾病・処方内容を通 じて患者にも興味を 持って実習を進め る。	テーマを決めて学習を しよう！ (テーマは、薬局にあ わせ、なるべく処方内 容や実際に患者をみ られるテーマとする。)
2～5週	地区勉強会・生涯教育講 座への参加	各支部・エリアで開催している勉強会・ 生涯教育講座に参加し、最新の医学知 見及び新薬などについて学ぶ。	薬剤師会館 等	指導薬剤師	各勉強会資料	90分×2回 ＝3時間		時間外(実習終了後お よび土曜日など)

# 長野県わくわく実習（ぜひ体験してほしい実習）モデル方略

平成21年9月作成

時期	項目	学習方法	場所	人的資源	物的資源	時間	患者、顧客との関わり	備考
5週	ディスプレイ・ポップ作成	健康食品・季節商品・禁煙などのディスプレイ・ポップを作成し、店内に掲示する。	薬局	指導薬剤師	各メーカーパンフレット等	2時間	患者アンケート実施時、自分の作成したものを患者に評価してもらう。	実際にディスプレイを作ってみよう！
6週	中間プレゼンテーション	支部・エリア単位で、「服薬体験実習」、「患者アンケート」、「前半の外部施設実習」、「5週間実習を終えての感想」などについて、発表する。	薬剤師会館等	指導薬剤師 支部薬剤師 薬局職員等	パワーポイント資料	1人発表(20分) 質疑応答(10分)		時間外(実習終了後および土曜日など)
6週	中間アンケート	実習5週間を終えて(アンケート作成)	薬局	指導薬剤師	中間アンケート用紙(薬剤師会で用意)	20分		前半を終えての感想、後半の実習に望むこと、やりたいことなど
6週	待合室から見てみよう(中間)	待合室に患者と一緒に座り、改めて薬剤師側から見た薬局と患者目線から見た薬局の違い、患者の気持ちを感じる。(レポート提出)	薬局	指導薬剤師		1時間(ピーク時)	患者と一緒に座り、目線・気持ちを感じる。	一通り実習「知る・見る」が終わったところで実施
6～9週	様々な薬局を見てみよう	エリア内の様々な形態の協力薬局で見学・実習する事で、様々な分野で活躍している薬剤師と話し、薬局ごとの違いや特徴を感じる。(11Wのプレゼンで体感した事を発表)	協力薬局	指導薬剤師 協力薬局薬剤師	協力薬局作成資料	90分×6回 =9時間		薬剤師の様々な職能を体感する。薬局ごとの業務内容の違い・患者層の違いなども体験する。
11週	ポストアンケート	実習を終えて(アンケート作成)	薬局	指導薬剤師	ポストアンケート用紙(薬剤師会で用意)	20分		実習を終了して、何をすることができたか。何を感じたか。さらにやりたかった事など。
11週	最終プレゼンテーション	支部・エリア単位で、「インシデント事例集」、「研究課題」、「協力薬局での実習で学んだ事」、「後半の外部施設実習」、「実習を終えての感想」などについて、発表する。	薬剤師会館等	指導薬剤師 支部薬剤師 薬局職員等	パワーポイント資料	1人発表(20分) 質疑応答(10分)		時間外(実習終了後および土曜日など) 実習最後の集大成として大々的に行う。
1～11週	【オプション】 ハナさんから学ぼう！ (詳細は検討中)	第1回実務実習のためのアドバンスワークショップin長野報告書「ハナさんのかかりつけ薬局になってみよう！」の実施	薬局 患者宅 介護施設 医療機関等	指導薬剤師 医師 看護師 ケアマネジャー (介護担当者) 患者 患者家族		コアカリの中の関連項目に組み込む	5週目までは、ハナさんという仮想患者を設定し、「かかりつけ薬剤師になるためには・・・」ということをシミュレートしながら考えていく。6週以降は、承諾の得られた一人の患者に対してかかりつけ薬剤師として関わり、体験することにより学ぶ。	

皆さん、私たちの提案はどうでしょうか？  
つまり、長野県に薬局実務実習に来れば……

1. **調剤業務の基本**をきちんと学べます。
2. 「**かかりつけ薬剤師**」として、思う存分患者さんとふれあい体験ができます。
3. **地域で活躍する薬剤師**を実感できます。
4. **他地域で実習中の学生と交流**することで、より自分を成長させることができます。
5. さらに、実習の後は、自然、温泉、スノボ、釣りなどで**リフレッシュ**して信州を満喫なんてことも……

# 長野県で実習をした薬学生の感想は？

何より「薬剤師になるということがどういうことか」が学べたのがうれしかった。

始める前は、毎日調剤を行い技術を高める内容ばかり予想していたが、実際の実習には様々な企画が盛り込まれており、楽しく学ぶことができた。

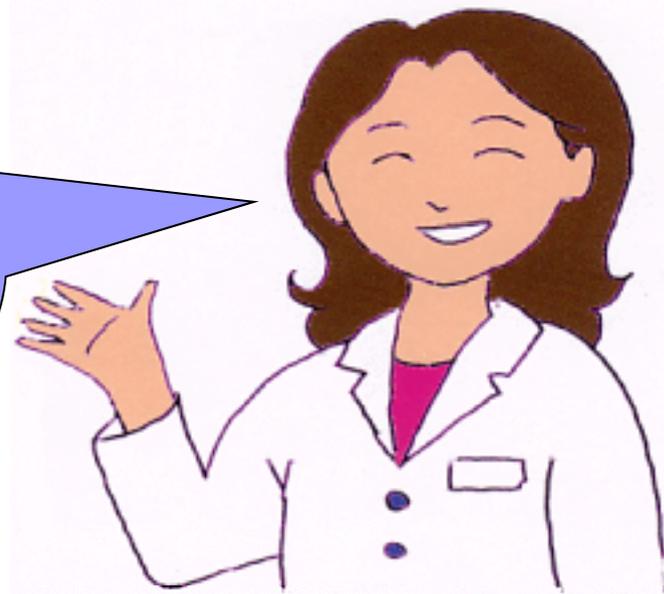
在宅訪問に行ったことが特に印象に残った。薬剤師の業務という概念だけではなく、医療、福祉の意義を大きい視野から再認識できた実習だった。

薬剤師としての調剤技術はもちろんであるが、それ以上に患者さんへの心遣いを学びえられたと思う。

薬局の機能は、「地域とのつながりによって様々な人を健康にする」ということがキーワードだと感じた。

患者さんと接し、コミュニケーションについて肌で感じる事が多く、患者さん自身の生活にとって薬がいかに重要かを再認識し、鮮烈に印象に残った。

長野県は  
あなたを  
まっています。



ぜひ、信州限定

わくわく薬局実務実習

体験してください！！

一生忘れられない思い出になるはずです！

# 長野県の薬局実務実習 受入れエリア

## 14エリア

長野  
北信  
更埴  
上田  
小北(小諸・軽井沢)  
佐久  
松本  
安曇野  
大北  
木曾  
岡谷  
諏訪  
上伊那  
飯田下伊那(飯伊)



【お問い合わせ先】

(社)長野県薬剤師会

〒390-0802

松本市旭2-10-15

TEL:0263-34-5511 FAX:0263-34-0075

E-mail: [pinfo@naganokenyaku.or.jp](mailto:pinfo@naganokenyaku.or.jp)